図書館での読書活動の推進について



戸田市教育委員会事務局

生涯学習課

概要

1　電子図書館の充実について
2　学校との連携について
3　図書館のイベント(おはなし会)
4　バリアフリーサービスについて
5　居場所機能の充実について
6　令和7年度の新たな実施事業について
7　積極的な図書館利用に向けた学校の取組

1.戸田市電子図書館の充実について「電子雑誌読み放題サービス」開始

令和7年度より、人気雑誌を含む278誌（令和7年4月1日時点）を戸田市立電子図書館で楽しめるようになりました。

電子図書館の周知は、C4th及び、Home＆Schoolを活用し、令和7年7月に小学校、小学生の保護者宛に周知を実施。（参考：右チラシ）

（利用には、市立図書館の利用登録が必要です。図書館カウンターまたは「戸田市スマート申請システム」でご登録ください。）



2　学校との連携について(団体貸出)

1. 団体貸出

市内にある小中学校のクラス単位でご利用可能です。

授業単元や、テーマなど、依頼書にて希望も受付しています。

登録

中央図書館を窓口として手続きを行います。(分館･分室･配本所は手続き不可。※返却は可能)

(R6より学校団体貸出における貸出券は図書館で管理。

「団体貸出依頼書」のご提出で学校団体貸出として受付。)

貸出方法

(①②どちらも貸出希望日の2週間前までに、図書館へ「団体貸出依頼書」をFAXにて受付。)

①配達：後日、図書館から配送日をご連絡します。

②窓口：中央図書館にて窓口にて貸出。

2　学校との連携について(団体貸出)

貸出の冊数と期間

	冊数	期間	貸出･返却方法
図書（紙芝居含む）	50冊	3カ月	配達または窓口
CD	10点	15日	

実績

年度	冊数	学級数	依頼校
R5	4,189冊	103学級	戸田南小学校 芦原小学校
R6	4,065冊	110学級	戸田南小学校 芦原小学校 美女木小学校 喜沢小学校

2　学校との連携について(出前講座)

2．出前講座

令和６年度【学校用】図書館出前講座メニュー			
講座番号	講座名	対象	所要時間
内容			
I-9	【図書館ってどんなところ？】	対象：１年生以上	所要時間：授業１コマ
図書館の役割や、講座・発行物など、図書館事業の実施状況や、司書の仕事についてご紹介します			
I-10	【百科事典の使い方】	対象：３年生以上	所要時間：授業１コマ
子ども向け百科事典『ポプラディア』を使用し、問題を解きながら調べ方の基本を学びます			
クイズを通して楽しみながらマスターすることを目指します			
★『ポプラディア』６セットを図書館から持っていきます			
I-11	【ＮＤＣを使いこなそう】	対象：３年生以上	所要時間：授業１コマ
ＮＤＣ（日本十進分類法）の仕組みと、図書館で本を探すときの役立て方を解説します			
I-12	【ブックトーク】	対象：３年生以上	所要時間：授業１コマ
テーマに沿った本を数冊紹介します。子どもたちに本や読書への興味を持たせ、本を読むきっかけをつくります			
I-13	【インターネットで調べてみよう】	対象：４年生以上	所要時間：授業１コマ
信頼できるインターネットサイトの選び方や、インターネットで調べる際の注意点を学びます。			

※小学校向けとは一部メニューが異なりますが、
一般向け出前講座も実施しており、市内の5人以上の団体であれば申込み可能。

2　学校との連携について(出前講座)

2．出前講座

令和6年度実績(教育機関)

学校	学年	クラス数	内容	子ども(人)
新曽北小学校	2年生	4クラス	町たんけん	114
美女木小学校	1年生	3クラス	図書館ってどんなところ	75
芦原小学校	2年生	4クラス	図書館ってどんなところ	103
不登校支援学校「いっぽ」			ブックトーク「博物館ガイド」、他	1
蕨西小学校	2年生	3クラス	町たんけん	80
新曽北小学校	2年生	4グループ	町たんけん	19
戸田翔陽高校	1年生	3クラス	あなたの知らない図書館の裏側(I-9の大人向けver)	74
戸田かけはし高等特別支援学校	レッドグループ		図書館ってどんなところ	14
とだ笹目学童保育室			図鑑名人になろう	27

2　学校との連携について

3. 学習成果発表の場の提供

中央図書館

①新曽中学校美術部作品展

②新曽北小学校　生徒の作品展示

③新曽中学校生徒作成の防災リーフレット展示

①



②



③



2　学校との連携について

3．学習成果発表の場の提供

上戸田分館

①「海洋インフォグラフィックコンテスト」受賞作品の展示（市内小学生）

②環境フェア2023「環境学習コンペティション」優秀作品の展示（市内中学生）

③新曽中学校生物育成研究部　作品展示

④新曽中学校生物育成研究部レポート展示

①



②



③



④



2　学校との連携について(展示イベント)

中央図書館館内での展示イベント　～近隣高校の紹介～

【戸田市立中央図書館 夏休み特別パネル展示】

現役高校生が今、何に情熱を注いでいるのか、個性豊かな先生たちはどこに力を入れているのか、通っている人にしかわからない“学校のリアル”を取材した展示。

→図書館に足を運ぶきっかけのひとつとして実施。高校進学を目指す中学生から、その保護者、大人の方まで幅広い年代の方に近隣高校の特色などを知ってもらうきっかけとなった。

【開催期間】7月19日(土)～8月24日(日)

【展示時間】中央図書館開館時間中

【場所】中央図書館 1階ロビー





ご協力いただいた学校

- **埼玉県立浦和商業高等学校**
- **埼玉県立戸田翔陽高等学校**
- **埼玉県立与野高等学校**
- **埼玉県立大宮科学技術高等学校**
- **埼玉県立大宮高等学校**
- **埼玉県立南稜高等学校**
- **浦和実業学園高等学校**
- **さいたま市立浦和南高等学校**

2　学校との連携について(調べる学習コンクール)

①これまでの実績

●当コンクールは、令和4年度からスタートし既に3回開催

第1回

- 支援講座　参加者が選んだ研究テーマについてワークシートを完成させる講座
  講師　重野悦子氏（元墨田区教諭）
  令和4年7月17日(日)　午前･午後　2回開催　計30組
- 募集期間　令和4年9月1日～30日
- 応募作品数16作品
- 入賞作品数8作品　　※二次審査は10月10日(月･祝)に実施
- 表彰式　　11月20日(日)
- 全国コンクール　第26回コンクール　「私が知りたい！花火のなぜ？」 **奨励賞受賞**



第2回

- 支援講座　調べ学習の進め方についてのオンライン講座(オンデマンド開催)
  講師　片岡則夫氏（清教学園中･高教諭）
  令和5年7月10日(月)～9月30日(土)　アクセス可能
- 募集期間　令和5年9月1日～30日
- 応募作品数6作品
- 入賞作品数6作品　　※二次審査は10月9日(月･祝)に実施
- 表彰式　　12月17日(日)
- 全国コンクール　第27回コンクール　「なぜ墨は、洋服につくと落ちないの？」 **佳作受賞**



第3回

- 支援講座　予め参加者が選んだ研究テーマについてミニ作品を完成させる講座
  講師　片岡則夫氏（清教学園中･高教諭）
  令和6年7月7日(月)　午前開催　15組
- 募集期間　令和6年7月1日～９月30日
- 応募作品数20作品
- 入賞作品数10作品（うちミ３つはミニ作品賞）※二次審査は10月9日(月･祝)に実施
- 表彰式　　12月17日(日)
- 全国コンクール　第28回コンクール　「なぜジャガイモには毒がある？」 **優良賞受賞**



※参考情報　第25回全国コンクールでは戸田市から個人で応募した作品「郵便ポストはなぜ赤い？」は
図書館振興財団賞を受賞している

2　学校との連携について(調べる学習コンクール)

②第4回戸田市調べる学習コンクール概要



● 令和7年度コンクールは支援講座については全2回の内容で2週連続開催

第4回 コンクール概要

- 主催：戸田市教育委員会
- 主管：TRC
- 協力：フレンドシップ共同事業体
- 応募対象：戸田市在住･在学の小学校の児童
  ※なお、中学生以上の応募があった場合には
  地域コンクールの対象ではないが、作品は
  図書館で受付全国コンクールへ応募する
- 募集作品：作品部門/ミニ作品部門
- 募集作品：令和7年7月1日～9月30日
- 入賞：　最優秀賞1名
  優秀賞（低中高各1名）
  奨励賞3名
- ミニ作品部門　　優秀賞3名
- 副賞：図書カード
- 表彰式：令和7年11月30日(日)
- その他：応募者全員に参加賞を贈呈

支援講座

- 主催：君も調べものマスター！
  ～図書館を使った調べる学習コンクール入門講座～
- 内容：予め参加者が選んだ研究テーマについてミニ作品を
  完成させる講座（全2回）
  第1回目　資料の探し方を学ぶ
  第2回目　作品のまとめ方を学び、実際に作品を
  完成させることを目標にする
- 日程
- 第1回目　7月6日(日)　10：00-12：00
- 第2回目　7月13日(日)10：00-12：00
- 参加人数：第1回　6人/第2回　6人
- 講師：1日目：図書館スタッフ　　2日目：片岡　則夫氏

3　図書館のイベント(おはなし会)

月齢に合わせたおはなし会のイベントを実施しています。

館	イベント名	対象	内容
中央図書館	おはなし玉手箱	乳幼児から小学生とその保護者	絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊びなど
	おはなしの部屋	年長から小学校中学年	ストーリーテリングと絵本の読みきかせ
	ととけっこの部屋	２，３歳児の親子	絵本の読みきかせやわらべうたなど
	こっこのへや	０，１歳児の親子	絵本の読みきかせやわらべうたなど
	子ども映画会	児童または一般	子ども向けの映画を上映
上戸田分館	おはなしのバスケット	0歳～小学生未満のお子様とその保護者	申込みがあり次第、図書館職員がキッズスペースまで出向き、その子のためだけに絵本を読んだり、手遊びをしたりします。(毎週火曜日と金曜日14：00～16：00受付)
	赤ちゃんおはなし会	0～3歳児とその保護者	絵本の読み聞かせ・手遊び・童謡など
	みんなでパルるんひろば	0～3歳児とその保護者	前半は、絵本の読み聞かせ・手遊び・童謡。 後半は、保護者同士の交流や、保健師への相談、司書への絵本選びや読み聞かせについての相談が可能。
	おうちで絵本相談	0～3歳児の保護者（お子様連れ可）	「みんなでパルるんひろば」交流の時間内で開催している絵本相談
美笹分室	美笹のおはなし会	幼児、児童とその保護者	読み聞かせ、工作、手遊び、本の紹介など





4　バリアフリーサービスについて

1．バリアフリーコーナー設置

・令和４年１２月バリアフリーコーナー設置。
・大活字本と一緒に、LLブックや点字図書も配置し、テーマに合わせた棚作りを行っています。
・郵送貸出や対面朗読などのバリアフリーサービスも実施しています。



※「ＬＬ」・・スウェーデン語の「LättLäst」(レットラスト)（英語：easy to read）の略で、誰もが読書を楽しめるように工夫してつくられた、「やさしく読みやすい本」のことを指します。
　日本語が得意ではない方や、知的障がいのある方をはじめとした一般的な情報提供では理解が難しいさまざまな方にとっても読みやすいように作られています。

2．マルチメディアDAISY

・マルチメディアDAISY→文字や音声、画像を同時に　再生できるデジタル録音図書。
・ディスレクシア（文字の読み書き限定の学習障がい）の方でも読書ができるとされています。
・視覚障がい者、加齢で文字が見えにくい方など、文字による読書が困難な方でも読書を楽しめます。



3．布絵本を配架

・布絵本はフェルトなどの布を使った、さわって立体的な絵を楽しむ本で、さまざまな障がいのある方も一緒に読書を楽しむことができます。



4　バリアフリーサービスについて

(新たなサービス)



「アクセシブルライブラリー」を令和7年9月1日から受付開始

「アクセシブルライブラリー」とは・・・

視覚障がいがある方を対象とした、ご自身のスマホや、タブレット、パソコンから、小説などを滑らかで聞き取りやすい音声自動読み上げ再生を行うサービス。

(※上記の電子図書は、戸田市立電子図書館とは別のものです。)

対象：戸田市在住で、視覚に関する障害者手帳をお持ちの方

受付館：戸田市立図書館　全館

5　居場所機能の充実について

①おはなし会や、映画会だけでない図書館のイベント

中央：「おいでよ！ボードゲームの世界」→中高生世代を中心に定員20人で、ボードゲームの体験会

上戸田：「絵本カフェ」→小学生からご年配の方まで１つの絵本をテーマに様々な角度から、おはなしを楽しむ。

②軽食販売(市内福祉作業所と協力)



令和３年７月開始

毎週金曜日１３～１５時に、どらやき、クッキー、コーヒーなどをロビーにて販売。

③自習席の利便性向上

中央図書館の自習席（全115席）にコンセントの設置

④青少年の居場所



毎月第２木曜日と第４木曜日に戸田市立中央図書館の２階視聴覚室で実施。

利用対象者：小学生、中学生、高校生

利用時間：小学生→午後4時から夕やけチャイムまで

中学生･高校生→午後4時から午後7時まで

⑤涼み処「節エネスポット」、指定暑熱避難施設（クーリングシェルター）

6　令和7年度の新たな実施事業について

①あかちゃんおはなし会「こっこのへや」の開催(中央図書館)

乳幼児期からの読書の習慣作り、保護者を含め図書館を身近に感じ、親しみをもってもらう。
時間：毎月第3金曜日　午前10時30分～11時

内容：0、1歳児に向けたわらべうたと絵本の読み聞かせを通し、おはなしや本に親しむおはなし会。

同年代としては、ブックスタート事業(4か月健診時)がある。年齢が上がればより上の年齢対象のおはなし会に繋げていく。(ととけっこの部屋、おはなし玉手箱など)

②イオンモール北戸田にブックポストの設置(R7.6.15～)

令和７年4月5日と6日に「ブックポストに君の絵を！」のイベントを実施。

総勢９０人の親子が参加。イベントで集まったイラストを基に、ブックポストにラッピング。

→これまで、図書館を利用していなかった層への、サービス拡充に繋げる。



③託児サービスを週２回に拡充(中央図書館)

毎週木曜日に加え、火曜日も保護者の読書や学びのサポートのための託児サービスを実施。

(申込：利用日の1週間前～前日に電話予約)

時間：①9 30～10 20②10 30～11 20③11 30～12 20　のいずれか１回50分

対象：図書館の利用券を持ち、生後6カ月～小学校就学前の子を持つ市民、各回４～5人

6　令和7年度の新たな実施事業について

④中央図書館で座席予約システムの導入(R7.6.2～)

中央図書館の自習席（全115席）をインターネット上で予約し利用する形に変更になりました。

リアルタイムの空き状況の確認も可能です。



導入前の課題

・予約ができないため、確実に利用するためには朝から並ぶ必要があった。

・混雑状況は来館しないとわからなかった。

導入後の効果

・希望する日時の混雑状況を確認のうえ、いつでもお手持ちのスマホやパソコンから予約ができる。

・利用当日でも、リアルタイムで混雑状況をホームページで確認できる。

・来館して席取りしなくてよいので、朝から並ぶ必要が無くなり計画的に利用することができる。

7　積極的な図書室利用に向けた学校の取組

広報・啓発活動



児童生徒にアンケートを
取り、配架図書を選書

本好きサポーターによる図書室だより
発行・図書に関する掲示





おはなし給食の実施
（図書とのコラボメニュー）



多くの図書を読んだ児童生徒を表彰

授業での利用





国語、社会、総合的な学習の時間等での図書室利用

児童生徒の委員会活動等での取組





読書週間に合わせて集会やイベントの実施